

## 事業実績（研修）報告

### 1. 研修の概要

- (1) 目的 自治体学会30年度総会及び研修会議
- (2) 日時 平成30年8月24日（金）13：00～19：30  
8月25日（土）9：00～16：15
- (3) 場所 青森市 リンクモア平安閣市民ホール及びねぶたの家
- (4) 参加者 鈴木規子



### 2. 研修内容と所感

#### 全国自治体政策研究交流会議・自治体学会

① 基調講演「人づくりは『一樹百選』青森を愛する人づくり」

三村 申吾（青森県知事）

青森弁を駆使しつつ、まるで漫談のような知事の青森県への思い溢れる講演に全国から集まったおよそ350人が熱気に感じ入った。特に、IC関係の若い人は都会という地理的条件を選ばない。住みやすさと人の温かさを訴えてきた。また、青森とローマの緯度が同じという点を生かしたイタリア希少野菜づくりは、着実な歩みを見せている。知事の仕事は人づくり、役づくりと考えている。

② 「人口減少時代～地域力・地域資源を活かすしごと創りへの挑戦」パネリストセッション

西村幸夫（神戸工芸大教授） / 木村尚子（mizuiro 社長） /

内海弘次（内海青果社長） 小野寺晃彦青森市長ほか

- ・青森の野菜、それも流通しないクズ野菜に陽をあてた「幼児が食べても安全なクレヨンを開発した「mizuiro 社」はお母さんたちで立ち上げたもの。アマゾンでも大人気で一時は入荷待ちにもなった。
- ・イタリア野菜の販売では食べ方指南に力を注いだ。珍しさだけでは続かない。人から人に伝え、食文化までもっていく工夫を重ねている。

#### <所感>

- ・「お野菜クレヨン」は私自身も購入し、友人の子どもへのプレゼントにも重宝していたが、開発者が若いお母さんと聞いて嬉しかった。着眼点が素晴らしい。
- ・三村知事は立て板に水…さすがに名物知事といわれるだけある説得力だった。

項目	支出金額	備考
研修費	10,000円	青森自治体学会参加費（交流会議・情報交換会・学会参加費）
計	10,000円	